

行財政構造改革・実行計画 平成20年度進行管理票 (平成20年4月現在)

Plan! 行財政構造改革・実行計画		
No.	改革項目(名称)	担当課
8	市民電子会議室※の設置	情報推進課
		電話 767
実施内容		
行政への市民参加を促進するため、市のホームページ上に電子会議室を設置する。		
位置づけ	大綱	基本目標2 市民参加・協働の推進
	実行計画	2-(1) 市民参加の推進

■特記事項(実施内容の変化など)

平成17・18年度に市ホームページ上の電子会議室開設について調査検討した結果、運用の困難性や課題の大きさが判明した。そこで、インターネットを活用して市民活動の活性化を図る方法として地域SNS※「しゃべねっと」を構築し、市民参加の促進に結びつけることとした。

※電子会議室とは
インターネットのホームページ上に設置した電子掲示板などを使って意見や情報を交換する仕組みのこと。時間や場所にとらわれずに参加できることから、市民意見を聴取したり、市民参加を促進する目的で設置する地方自治体が増えている。

■進行スケジュール

	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
当初計画スケジュール	○	○	▲	→	→					
H19改訂スケジュール	○	○	●	→	→	→	→	→	→	→

【凡例】

- 実施
 - ①当初の改革内容の全体を実施した段階
 - ②改革による新たな制度やサービスが本格稼動する段階)
- ▲ 一部実施
 - ①当初の改革内容の一部を実施した段階
 - ②委員会設置や条例制定など実施に向けた具体的な取組みに着手した段階)
- 調査検討：内部的な調査・検討
- 継続：前年度の段階を継続しながら、さらに充実を図る)
- 取組停止
当初の実施内容と異なる方向に推移し、現行項目に適合しなくなったもの)

Plan! 改革の取組み予定		
年度		マーク
▼平成19年度における取組み予定		
17	①庁内の関係部局による検討 ②システム構築手法に係る検討 ③電子会議室運営のコーディネーターや第三者組織での運営検討 ④電子会議室での責任ある発言の醸成のため、実際に発言者同士の会う機会を設定するなどの方策を検討	○
18	①庁内の関係部局による検討 ②電子会議の活用方法について検討 ③全国での成功事例から運営方法について調査実施 ④システム構築手法に係る検討 ⑤電子会議室運営のコーディネーターや第三者組織での運営検討 ⑥電子会議室での責任ある発言の醸成のための方策を検討	○
19	①地域情報の収集、活用、サイト管理について再検討 ②ITステーションや有識者、市民を交えた意見交換会の開催 ③地域イントラ更新計画の策定 ④SNS関係	▲
20	市民電子会議室の一部実施	▲
21	市民電子会議室の本格稼動	●
22		
23		
24		
25		
26		

Do! 改革の取組み		
年度		マーク
▼平成19年度までの取組み結果		
17	電子会議室の構築、運営手法などを検討した。 ・電子会議室を考える場合の留意点などについて(基本編) ・電子会議室の運営ルール等に関する先進事例(藤沢市・大和市) ・電子会議室のガイドライン等の検討資料の作成。	○
18	・市民参加や双方向性実現の手法として電子会議室の手法では不十分なことから、地域イントラ更新計画の中で再検討	○
19	きたひろしま地域SNS(ソーシャルネットワークサービス)※を開設。	●
▼評価・改善を踏まえた取組み予定(plan!)		
20	(きたひろしま地域SNSの管理受託者への委託等：1,400千円)	↓
21	同上	↓
22	同上	↓
23	同上	↓
24	同上	↓
25	同上	↓
26	同上	↓

Check! 19年度の取組みへの評価	
<p>・きたひろしま地域SNS「しゃべねっと」を、11月19日開設した。 平成20年3月末現在169名の登録者により、サイト上で情報交換が行われている。 Webサイトの機能を活用し、活動状況の発信や、新たな出会いの場を提供することが出来た。 今後市内で活動している団体に「しゃべねっと」の利用をよびかけ、情報発信機能の活用を図る。</p> <p>※地域SNSとは 特定の地域に関わりのある人や関心のある人が、インターネット上で日記や掲示板等の機能を使って、交流や情報発信を行えるサイト。</p>	
Action! 評価を踏まえ改善する内容	
<p>・地域SNS運営委託の業務内容見直し ・市内で活動する団体に対ししゃべねっと上での情報発信をPR ・地域情報の取材、しゃべねっとへの掲載 ・インターネット情報に慣れていない方向けのコミュニティ検討</p>	